

# 準備委員会だより

平成26年3月17日発行(No. 1)

## 準備委員会の概要

平成25年11月から新中学校の開校に向けて、準備委員会を立ち上げました。準備委員会の構成委員は、有識者4名(大学教授等)・立江中学校及び坂野中学校長、両校PTA会長、校区6小学校のPTA会長、市公民館連合会長、市婦人連合会長、地区人権擁護委員の17名となっております。

検討内容は

- ・新中学校の校名
- ・制服
- ・校訓
- ・部活動
- ・校歌
- ・通学路
- 等

となっております。

なお、別途に3つの専門部会を設置することとなっております。

### ・校務関係部会

- 年間行事計画の作成
- 教育課程の作成(日課表も含む)
- 校務分掌の作成
- 生徒会組織に関する事項
- 校則に関する事項
- 修学旅行に関する事項

### ・PTA関係部会

- PTA会長組織に関すること
- 体育文化後援会に関すること

### ・教室等整備部会

- 教室等のレイアウトに関すること
- 備品等の整備に関すること



## これまでの議論

本年度は H25.11/5 12/2 H26.2/6 の3回開催いたしました。第1回では、議論する内容・議論の工程表について確認しました。第2回目からは、具体的な内容について議論をいたしました。まず、新中学校の「校名」については、公募をすることとし、公募要項について話し合いました。平成26年4月の市広報に応募用紙を折り込むこととなりました。

「制服」については、立中・坂中、両校とも男子は学生服、女子はセーラー服であること。女子の冬服のセーラー服の襟ラインの色が違うこと。スカーフの色が違うことを確認しました。また、県内中学校の制服の状況等を資料で確認した上で、どのような制服にするか議論しました。まったく新しいものを採用しては・・・との意見もありましたが、できるだけ保護者負担を軽減することを基本に、両校の現在の制服の状況や県内中学校の制服の状況から、男子は「学生服」、女子は「セーラー服」でよいという意見でまとまりました。さらに、冬服のセーラー服のラインについても、県内の多くの中学校が白3本ラインであることから、白3本ラインでよいとの意見でまとまりました。スカーフの色については、今後スクールカラー等検討する中で決定することになりました。なお、開校時の2・3年生は、両中学校の制服をそのまま着てもらってよいとの意見でまとまりました。

部活動については、先生方の人数によって活動できる部活動数に限りがあること。現在活動している立江・坂野中学校の部活動については、基本的には継続することとしました。部活を新設するかどうかは、今後検討することとなりました。

「校訓」については、意見がまとまりませんでした。今後、両中学校の先生方や事務局で2～3の提案をすることとなりました。